

秋田大学大学院教育学研究科 教職実践専攻（教職大学院） カリキュラムツリー

カリキュラム・ポリシー

CP1：教育課程は、共通科目、コース科目、教職実践コース横断型研究科目、実践省察科目、実践実習科目から構成され、すべての科目及び教育研究活動が、学校現場の課題解決に貢献するための使命感と責任感、態度を備えた教員の力量形成を目的としている。【使命感、責任感、態度】

CP2：幅広い視野から学校教育を総合的に理解できるように、各コースに通底する共通科目を必修とする。【専門的知識】

CP3：学校マネジメント・協働力、カリキュラム・授業デザイン力、成長発達サポート力の三つの「伸ばしたい力」に対応して多様化、体系化し、学習の深化や関心の広がりを目指すコース科目を設定し、選択必修とする。【専門的知識】

CP4：理論と実践との往還を重視し、共通科目、コース科目及び教職実践コース横断型研究科目で獲得した実践知を、教育現場において適用、省察、改善を図り、その成果を最終報告書にまとめ、発表できるようにするため、実践省察科目を設定し、必修とする。【分析力、構想力、表現力】【実践力、省察力】

CP5：理論と実践との往還を重視し、共通科目、コース科目及び教職実践コース横断型研究科目で獲得した実践知を、教育現場において適用、省察、改善を図ることを目的として、実践実習科目を設定し、必修とする。【分析力、構想力、表現力】【実践力、省察力】

1年次

2年次

共通科目（必修）		学校マネジメントコースは年次指定しない。
教育課程の編成・実施に関する領域	ふるさと秋田の教育資源とカリキュラム開発 個のニーズに応じたカリキュラムの編成	
教科等の実践的な指導方法に関する領域	秋田の授業力の継承と発展 ICTを活用した教育の実践と課題	
生徒指導・教育相談に関する領域	児童生徒指導の理論と実践	インクルーシブの理念と特別支援教育の推進
学級経営、学校経営に関する領域	学校危機管理の現状と課題	学校・学級経営の現状と課題
学校教育と教員の在り方に関する領域	学校教育の現代的課題 教育実践力の向上と秋田型協同研究システム スクールリーダーの役割と課題	



コース科目（学校マネジメントコース）（現職教員）	
地域教育行財政の理論と実践、学校経営をめぐる法と判例（必修） 秋田の生涯学習の理論と実践、学社連携・融合の理論と実践、学校組織文化の形成と機能、学校情報の管理と運営、学校経営戦略の分析と策定、教員の服務管理と人事考課	

コース科目（カリキュラム・授業開発コース）	
ふるさと秋田のキャリア教育、秋田型アクティブラーニングの授業デザインと評価（必修） 小学校英語の理論と実践、生活科・総合的な学習の時間の授業デザインと評価、国際理解教育の教材とカリキュラムの開発、情報教育の教材とカリキュラムの開発、環境教育の教材とカリキュラムの開発、ふるさと秋田における地域課題教育、道徳教育の理論と実践、特別活動の理論と実践、小・中・高連携の教科教育カリキュラムの開発Ⅰ、小・中・高連携の教科教育カリキュラムの開発Ⅱ、教科教育実践の理論と展開	

コース科目（発達教育・特別支援教育コース）	
障害児支援におけるチームアプローチ、子ども理解の理論と実践（必修） 発達障害の事例分析と対応策の検討・評価、コミュニケーション発達の理解と支援、障害児のキャリア発達と支援、特別支援教育の教育課程の実施と評価、知的障害児の理解と支援、肢体不自由児の理解と支援、病弱児の理解と支援、現代教育思想と学びの諸相、子どもの発達と教育、子どもの教育と保育、学校カウンセリングの理論と実践、教育活動と心理学、授業実践と学習心理学、児童生徒の認知と発達Ⅰ、児童生徒の認知と発達Ⅱ	

教職実践コース横断型研究科目	
課題実地研究Ⅰ、秋田連携研究Ⅰ、 支援機構研究Ⅰ・Ⅱ、実践指導研究Ⅰ	課題実地研究Ⅱ、秋田連携研究Ⅱ、 支援機構研究Ⅲ・Ⅳ、実践指導研究Ⅱ

理論と実践の往還

	省察・改善	実践省察科目（必修）	省察・改善	
		教職実践リフレクションⅠ		
		教職実践リフレクションⅡ		

実践実習科目（必修）	
教職経営プロジェクトⅠ（現職教員） 教職経営リフレクションレポートⅠ・Ⅱ（現職教員） 教職実践インターンシップⅠ（学部卒院生）	教職経営プロジェクトⅡ（現職教員） （教職経営リフレクションレポートⅠ・Ⅱにより実習免除） 教職実践インターンシップⅡ（学部卒院生）

ディプロマ・ポリシー

報告書審査・最終試験
実践研究報告書

DP1：学校現場の課題解決に貢献しようとする使命感と責任感、職業生涯にわたって学び続ける態度を身につけている。【使命感、責任感、態度】

DP2：現職教員院生は、カリキュラム・授業開発、発達教育・特別支援教育または学校改革や学校マネジメントに関して、学校の改革を主導していくことができる高度な専門的知識と実践的指導力を修得している。学部卒院生は、カリキュラム・授業開発または発達教育・特別支援教育に関して、学校の実践に貢献することができる高度な専門的知識と実践的指導力を修得している。【専門的知識、実践的指導力】

DP3：教育実践上の課題に対処するために必要となる科学的・批判的、総合的・多角的な分析力、構想力、表現力を修得している。【分析力、構想力、表現力】

DP4：学校マネジメント・協働力、カリキュラム・授業デザイン力、成長発達サポート力の三つの力を核として、学校における実践知の継承・創造を可能にする高度な実践力と省察力を修得している。【実践力、省察力】

3つの「伸ばしたい力」の修得：

学校マネジメント・協働力

カリキュラム・授業デザイン力

成長発達サポート力